

CONTENTS

特集 04 市民活DO! 支援事業
 08 平成24年度当初予算成立

02 カメラスケッチ

- 12 児童福祉週間
- 13 人間ドック・脳ドック
- 14 外国人登録制度が変わります
- 15 民生委員・児童委員の活動にご協力を
- 16 みんなで考えよう公共交通
- 18 勤労青少年ホーム
- 19 5月の講座勤労青少年ホーム
／5月の生涯学習講座
- 20 第五次大竹市総合計画
／おおたけ再発見
- 21 消費者シリーズ・年金のはなし・
すぐできる介護予防
- 22 としょかんだより
- 23 情報ステーション
つどいの広場／あいいく館
／子育て／健康／福祉
／スポーツ／催し／相談
／募集／お知らせアラカルト
- 30 先取り情報ステーション
- 31 トピック／広告
- 32 はじめまして
／童謡みんなでうたいましょう

今月の表紙

新・こいこいバス



表紙の写真は、4月1日から大竹のまちを走っている新型のこいこいバスです。このバスは、乗り降りのときには車高が下がる低床型で、降車ボタンや両替機も付いた、とても快適なバスです。3月31日に発表会が行われた市役所にはたくさんの方が訪れ、試乗会や、高齢者・妊婦体験、クイズなどが行われました。通勤・通学・レジャーなど、これからいろいろと利用してくださいね。

(右)今にもほころびそうな桜のつぼみの下で、多くの人々がまつりを楽しんだ。



4 1

大竹に春を告げるまつり

亀居公園

市民の手でつくるイベント「亀居城まつり」が行われ、春の亀居公園は多くの人で賑わった。今年は寒い日が続き、4月に入ったばかりの公園の桜は、残念ながらもまだつぼみ。それでも太鼓や舞踊、ダンスなど、多くの団体がステージに出演して観客を楽しませていた。会場は盛り上がり、1日中熱気に包まれていた。



(右)華麗なダンスを披露した大竹ジャズダンス同好会。(上)公園に鼓動を響かせる、和太鼓小方中学校。



三倉岳のふもとで音楽と出会う

三倉岳県立自然公園

春の陽気が心地よい三倉岳のふもとで、今年も三倉岳人カフェスティバル「マチユビチュ・エン・ハポン」が開催された。当日は多くの出店があり、また、県内外から15もの音楽グループがステージに出演し、三倉岳前に美しい音色を響かせた。広島市から来ていた金村錦慧さん(83歳)は、「初めて来たが、珍しい音楽ばかりで、とても楽しかった」と話していた。

熱唱するフォークシンガーの毛利次郎さん。



4 15



(上)アルコイリスの軽快なリズムと歌に、会場は一体となって盛り上がった。
(左)三倉岳を前に音楽を奏でるロス・アンデス。